

記載例

※消防用・警察用の様式も同様に記載してください。

観建 第 号

道路占用		許可申請		協 議		書	
		新規	更新	変更	第 年 月 日	号	日
観音寺市長 佐伯 明浩 殿		住所 観音寺市坂本町一丁目1番1号		氏名 銭形 太郎		令和 6年 4月 1日	
占有物件管理者の住所氏名を記入 (例)新築家主など		担当者(連絡先) 氏名 △△建設 観音寺 花子 TEL (0875)23-3935		道路法第 32 条の規定による 35 条の規定による		許可を申請 協 議 します。	
占有目的	家屋の外壁塗装のため			市ホームページ内に路線網図有り https://www.city.kanonji.kagawa.jp/soshiki/22/20938.html			
占有の場所	路線名	市道 ○○○○線		車道・歩道・その他 ()			
	場所	観音寺市大野原町大野原1260番地1 地先					
占有物件	名称	仮設足場		規模	幅 0.6m 延長 15m		
	数量	9.0㎡					
占有の期間	令和 6年 5月 1日 から 令和 6年 6月 31日 まで		内30日間	占有物件の構造	鋼管足場		
工事の期間	令和 6年 5月 1日 から 令和 6年 6月 31日 まで		内30日間	工事実施の方法	足場組立		
道路の復旧方法	原形復旧		添付書類	位置図、平面図、立面図			
交通制限の方法	幅員減少		道路の構造に変化があった場合、変化させた当事者負担により原形復旧をする必要がある。				
備考							

注意

- 「許可申請、協 議」、「第32条 第35条」及び「許可を申請 協 議」については、該当するものを○で囲むこと。
- 新規 更新 変更 については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書または回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占有が2以上の番地にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
- 変更の許可申請にあっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを () 書きすること。
- 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類。
- 「占有目的」の欄には、占有物件を設置する理由を具体的に記入すること。
- 「占有物件」の欄の「名称」の欄には、工作物、物件又は施設の名称を、「規模」の欄には、規模又は規格(縦、横、高さ等)を記入すること。
- 「工事実施の方法」の欄には、工事を伴うものについて、工事の方法(掘削の場合は「開削」、「シールド」、添加で足場を組む場合は、「足場」等)を記入すること。